

みらい図書だより

No.2 (2014.12)

発行：東京未来大学図書館

〒120-0023 東京都足立区千住曙町 34-12

TEL：03-5813-2525 FAX：03-5813-2529 URL：http://www.tokymirai.ac.jp/



図書館と私

モチベーション行動科学部 学部長 角山 剛

全国大学生協連合会が昨年行った調査では、大学生の1日の読書時間は26分台、読書時間ゼロという回答も4割を超えたとのこと。スマホ1台あれば暇を持て余すこともないし、わざわざ活字など読まずとも夢中になれることはたくさんあります。けれども、やはり活字に慣れ親しんでほしい。電子書籍もあるけれど、本を手にとってほしい。うれしいことに、本学図書館の利用率は、利用者数、貸出冊数ともに昨年度に比べ急増しています。知の引き出しを増やし、中身を充実させるためにも、図書館をもっともっと利用してください。

私自身は、図書館をいちばん利用したのは大学時代だったように思います。在籍していた心理学科では2年次必修で心理学実験があり、実験終了の翌週にレポートを提出せねばなりません。早く図書館に行って参考文献や資料を探さないと、仲間に借り出されてしまいます。当時はまだコピー機は普及しておらず、必要箇所はノートに手書きでした。時代劇に出てくる幕末蘭学塾での辞書の筆写みたいで大変ではありましたが、振り返ってみると楽しい時期でした。

皆さんには、言い古されたアドバイスではありますが、やはり時間を自由に使える今この時期こそ、敢えて長編や古典、難度の高い本に挑戦してほしいと思います。文芸書でも科学書でも、古典と言われる書には必ず読者を惹きつけるものがあります。とっつきは読みづらかったりわかりづらくても、読み進んでいけばその世界に入っていくことができます。

たとえば文芸書なら、ゲームの世界でお馴染みの「三国志」などはどうでしょう。口語体（白話）原典の日本語訳は、岩波文庫であれば全8巻と長いけれど、夜を忘れる面白さです。世界の古典で、手に汗握る復讐劇であるデュマの「モンテクリスト伯」も全6冊の文庫本ですが、はまること請け合いです。専攻分野の専門書も、多少難解であっても食いついていけば必ず理解が進みます。

本学の図書館はまだ規模も大きくありません。1年次からチャレンジすれば、蔵書の多くを読破できるかもしれません。でも、読書は急がず休まずです。図書館でいろいろな本を手にとり読むことで、知の土台を固めていってください。



東京未来大学今昔物語 その1

エンrollment・マネジメント局 局長 小川 孝裕

東京未来大学は、元々通信教育課程のみで行う計画でした。足立区で廃校となった中学校の跡地利用について、三幸学園の他2校が足立区へ提案書を提出した所、三幸学園の提案する大学が「最も魅力あり」、とのことで通学課程も同時に行うことになりました。新設の大学で通学課程と通信課程の同時申請は文部科学省初とのことで、申請の難易度は大変高く、予定していた中野区の校舎は使用しないことにしました。申請書類は3種類必要で、一つ目は保育士資格（厚生労働省）、二つ目は大学設置（文部科学省）、三つ目は教職課程幼稚園教諭（文部科学省）。それぞれ、1冊約500頁×30セット。

日中は人と会って打ち合わせ、役所とのやりとり、実習先への依頼、20時過ぎてようやく自分の席に戻ります。それから、設計士と電話で校舎の図面打ち合わせ、カリキュラムや時間割の作成、教員への連絡、図書、机、椅子、黒板、ピ

アノ、実験道具などの選定。夜中の2時頃まで行い、朝は8時前から作業、という毎日でした。近藤副学長とともに忙しい日々でしたが、やることが沢山あって、妙に楽しくて、つらいと思うことは不思議と全くありませんでした。

その年の11月に大学の設置が決まり、嬉しいのと、ホッとしたのと、やりきった思いがつのり、申請に関わったメンバー全員自然と涙が出ました。申請は終わりましたが、始まりはこれから。ようやく学生募集が開始可能となり、入試や入学式、その後の授業に向けての準備を始めていきました。実質12月から3月までの4ヶ月間の広報活動を経て定員200名のところ114名の学生を迎えた入学式は感慨深く、その4年後に迎えた初めての卒業式は、準備を含めた5年間の様々な思いが頭をよぎって涙が止まらなかったことが今でも思い出されます。

司書のつぶやき

図書館司書 伊藤 結美

世界最古の図書館をご存知ですか？

以前、司書資格を取るための授業でこの話題が出ました。そこでは、エジプトにある「アレキサンドリア図書館」が世界最古の図書館だと習いました。（のちのち調べたら、最古ではなかったのですが…）

アレキサンドリア図書館は、紀元前 300 年頃、今から約 2300 年前に世界中の文献を収集することを目的に建てられました。当時の蔵書は綴じ本ではなく、パピルス（植物の茎からできた紙）の巻物で、70 万巻もあったと言われています。資料収集の方法は、複写させて欲しいと他の国から借りて複写のほうを返して現物を残したり、入港してくる船を徹底的に調べて見つけた書物を複写し、複



アレキサンドリア図書館

写の方を返したりしていたといわれています。こうして、古代最大かつ最高の学術機関としての図書館が出来上がったのです。

現在ある図



図書館の前の道



図書館の前の海

書館は、戦火と略奪により失われた古代アレキサンドリア図書館を、2001 年にユネスコとエジプト政府により再建されたものです。写真の右手に見える壁には世界各国の文字が刻まれています。そして図書館のみならず、博物館、研究施設、プラネタリウムなどが入った複合施設となっています。

昨年、ちょっと用事がありエジプトに行ったので、アレキサンドリア図書館にも行ってみました。エジプトとは思えないくらいのきちんとしたシステムと建物の綺麗さに驚きました。すごく広い学習スペースではたくさんの学生が勉強していました。観光客にも開放しているので見学者もたくさんいました。アラビア文字はさっぱりわかりませんが、図書館内をふらふら歩いているだけでも楽しかったです。

お近くに行かれることがありましたら、是非寄ってみてください。

ライフステージごとの「一冊」

思い出の本・忘れられない本

東京未来大学の先生方ご自身が人生の節目、節目で影響を受けた本、思い出に残る本を紹介します。

- ①私の 10 代（少年期）の一冊
- ②私の 20 代（青年期）の一冊
- ③私の 30 代（壮年期）の一冊

● 井梅由美子先生（こども心理学部）

①『モモちゃんとアカネちゃん（モモちゃんシリーズ）』
松谷みよ子
靴下の“タッタとタアタ”や“死神”など、ファンタジーの世界がとても印象的な作品。大人になって読むとまた深い！

②『キッチン』吉本ばなな
大学に入った頃、吉本ばななの作品にはまりました。大切な人の“死”を軸にした作品でいろいろと考えさせられます。

③『“わらべうた”で子育て』阿部ヤエ
1 人目を妊娠したときに読んだ本です。岩手県遠野のわらべうたで昔から受け継がれた子育ての知恵、面白かったです。

● 石阪 督規先生（モチベーション行動科学部）

①『大衆への反逆』西部邁
当時「朝まで生テレビ」に保守派論客として出演していた西部氏の代表作。社会科学に関心をもつきっかけとなった一冊。

②『パラサイト・シングルの時代』山田昌弘
パラサイト院生だった自分を自立・結婚へと導いてくれた著作。将来の非婚化を予見した社会学者ならではの洞察が光る。

③『神去なあなあ日常』三浦しをん
自身が 12 年間住んでいた三重県津市が舞台。都会から山村にやってきた若者の成長を描いた青春小説。2014 年映画化。



おすすめの1冊『もてる!「星の王子さま効果」』晴香葉子 講談社+α新書

著者の晴香先生は、成城大学大学院でコミュニケーション学を専攻され、今まで多くの著書を世に送り出してきた心理学に精通した作家です。テレビをはじめ多くのマスメディアにも登場してコメントを発表するとともに、日本心理学諸学会連合の実施する心理学検定で1級を取得するなどその実力は折り紙つきです。今回ご紹介する書籍はその晴香先生の最新作であり、題名からすると少し「どうか」なお感じになるかもしれませんが、その内容は「星の王子様」という誰も知っている物語を使って、スムーズな対人コミュニケーションの持ち方に対して提言を行うとともに、そもそも人の持つ「魅力」とは一体なんであるのかから解説しています。もちろん一般書ですから、専門書のように逐一引用文献を明示しながら執筆しているわけではありませんが、その内容は専門

こども心理学部 学部長 出口 保行

書に勝るとも劣らない内容となっています。

晴香先生が本書の「あとがき」で書かれていることを最後に引用します。少し哲学的ですが、それでも現代社会で生きる私たちに大きな示唆を与えてくれるものとなっています。本書は単にコミュニケーションについて論じているだけでなく、実は「人生とは」、「幸福とは」という深い命題に対するとらえ方や、考え方を示してくれるものとなっています。

「私は、私自身の証人である」

いつも自分が何をしているのかをわかっていること、自分自身の証人であることは難しいものです。卑怯な自分、有頂天な自分…何が一番必要な自分なのか、自分自身を冷静に見るのは難しいです。

図書館からのお知らせ

▶ ポローニャ絵本展の開催

2015年2月頃の開催を予定しています。

板橋区立いたばしポローニャ子ども絵本館さまより、世界の絵本をお借りして展示いたします。是非、ご来館ください。

▶ 図書館ホームページ

<http://corres.tokyomirai.ac.jp/library/>

東京未来大学 HP トップから入れます。また、外部パソコンから本図書館の蔵書検索もできます。ご利用ください。



図書館だよりの 名称決定

前号で「図書館だよりの名称募集」をお願いしましたところ、沢山のご応募がありました。図書館管理運営委員会で検討し、「みらい図書だより」と決定させていただきました。命名者は、島崎紗都美さん(KIB)と鈴木里紗さん(PIB)のお二人です。早速お二人にお話を伺いました。「『未来大学』という意味と『図書館だより』を読んでくれる皆さんに幸せな未来が来ますように」というメッセージを込めました」とのことでした。素敵な名前をありがとうございました。また、ご応募してくださった皆様、ありがとうございました。これからも「みらい図書だより」をよろしく願いいたします。

● 岩崎 智史先生 (モチベーション行動科学部)

①『異邦人』アルベール・カミュ

『きょう、ママが死んだ』の訳であまりにも有名な小説。不条理文学の入門。

②『壊れゆく女』アンヌ・フランソワ

独自の文体、構成で綴られる、病気を患ったバレリーナと彼女を支える医師の物語。

③『山羊の歌』中原中也

天折の詩人、中原中也の物悲しくも美しい詩集。気分が滅入りますが、ふと読みたくなります。



● 上田 征三先生 (こども心理学部)

①『世界大ロマン全集』

ジュール・ヴェルヌ著『月世界旅行』も収録。全集の一冊に(タイトルが思い出せない!?)「地球人は拳骨という野蛮な武器を使う!」の一節があり心に残っている。

②『砂の器』松本清張

宿命を強く意識したが、ハンセン病を知るきっかけになり、伊波敏男『花に遭はん』にも出会えた。学生に伝えたい歴史の1つである。

③『暗殺の森』古川薫

90年に直木賞作家になるがそれまでの作品がいい。明治天皇の身内が維新の地(現下関市)で暗殺された歴史の暗部を描いている。

図書貸し出しランキング  ベスト5 (2014/04/07～2014/08/06)

順位	書名	貸出回数
1	歌はともだち 1：指導用伴奏集／教芸音楽研究グループ編集	12
2	保育名歌ピアノ曲集：やさしく弾ける／松山祐士編著	7
2	光とともに… 3：自閉症児を抱えて／戸部けいこ著	7
2	くれよんのくろくん／なかやみわ さく・え	7
2	幼稚園じほう 41 (10) ／全国国公立幼稚園長会	7

図書館にある本  学生作品から



染谷彩佳さんの作品



塚本 香さんの作品

編集後記

今年、本学に着任してから電車通勤となった。居眠りも多いけれど、そこそこ読書もできる。村上春樹訳『グレート・ギャツビー』（中央公論新社）を読んで、やっとギャツビーの内容を理解した。というのも、学生時代に英語の授業で読んだ『ザ・グレート・ギャツビー』（フィッツジェラルド）の原書も、訳本の『夢淡き青春』（大貫三郎訳、角川文庫）も、どちらも途中で終わってしまっていたからだ。今回電車の中で、村上訳に続けて大貫訳も読んだ。大貫訳読了までに40年かかった。翻訳を読みながら、当時、なぜ先生がこの本を我々に課したか、その理由が分かる気がした。青春の純粹、ひたむきさ、そうした思いへの郷愁。この年齢になって読み終えたことがかえってよかったかもしれない。

1冊の本は、その人との関わりの中で様々な物語をもつ。その人を通して様々な物語を作っていく。『みらい図書だより』が1冊の本を探すお手伝いになれば、と思う。
(神部秀一)